

令和4年度  
ICT活用促進プロジェクト  
(モデル校事業)  
公開授業

館林市立第二中学校

昨年度の  
取り組み内容  
(指定一年目)

# 生徒の実態

1. 自分の考えを進んで相手に伝えることができない生徒がいる。

2. 自己有用感を感じることができていない生徒がいる。  
(学校評価アンケート結果 65.9%)

1. 主体的・対話的で深い学びにするための授業づくりについて、不安に感じている教員がいる。

## 教員の実態

2. 授業におけるICTの効果的な活用方法に自信がもてない教員が多い。

3. 若手の教員が多く、授業づくりや学級経営等について悩んでいる教員もいる。

## <研修主題>

「身に付けた知識・技能を活用し、自らの考えを深め、新たな時代を生き抜くことができる生徒の育成」

～ICTを効果的に活用した、主体的・協働的な学びを通して～

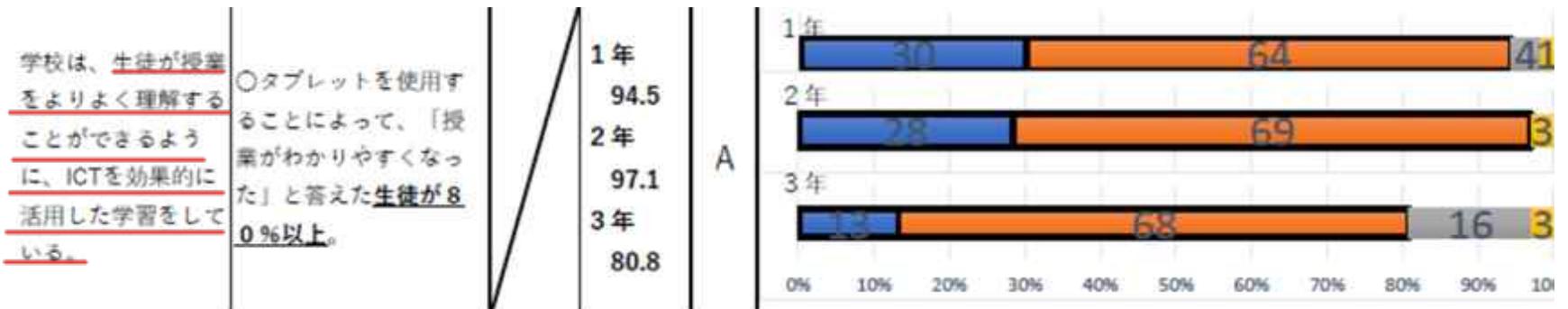
## <成果>

- ◎ 「つかむ過程」「追究する過程」「まとめる過程」におけるICTを活用した授業実践内容の共有により、**教員**のICT利活用の幅が広がった。
- 学校評価アンケート（**生徒用**）における「学校は、生徒が授業をよりよく理解することができるように、ICTを効果的に活用した学習をしている。」という項目に関して、「とてもそう思う」「そう思う」と答えた生徒の割合が上昇した。

## <第1回>



## <第2回>



## <第1回>



## <第2回>



# 課題

## <生徒>

- ◎知識や技能は身に付いているが、それらを基に自分の考えや思いを**広げたり深めたりすることができていない。**

## <教師>

- ICTの活用が、主体的・対話的で深い学びに必ずしも結びついていない。
- 「**深い学び**」の**概念**を教員が十分に理解していない。

## <R4年度研修主題>

「身に付けた知識・技能を活用し、自らの考えを深め、新たな時代を生き抜くことができる生徒の育成」

～ICTを効果的に活用した個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実をめざして～

○具体的な5つの手立て

# <手立て①>

## 「はばたく群馬の指導プランⅡ」



# <手立て②>

## 「はばたく群馬の指導プランⅡ」 ～ICT活用Version～



## <手立て③>

「主体的・対話的で深い学びの実現に向けて～二中版チェックリスト～」

(特に「**深い学び**」を重点的に)

# ～各教科等で学びを深める授業改善のポイント～

## 国語

身に付けさせたい指導事項に適した「必要感のある言語活動」を設定した上で、児童生徒が言葉や文、図表を根拠として挙げながら、課題解決に向けて主体的に交流する活動を設定しましょう。

## 算数 数学

問題発見・解決の過程で生じる気付きや方法、理由等を出させ、問題場面や言葉、数、式、図、表、グラフなどを関連付けながら自他の考えを学び合う活動を設定しましょう。

## 生活

気付きを自覚したり、他者の気付きと比較・関連付けて新たな気付きを得たりすることができる多様な方法での表現活動やそれを踏まえて伝え合う活動を設定しましょう。

## 図画工作 美術

表したいこと・主題に合わせて多様な表現方法を試したり、見合ったりする環境の工夫をし、自然な交流や自己決定を促しましょう。

## 家庭 家庭分野

これまでに学習した知識及び技能や生活経験を基に家族・家庭や地域における生活を見つめることを通して、生活の中から問題を見だし、解決すべき題材を貫く課題を設定するようにしましょう。

## 外国語活動 外国語

目的、場面、状況を実生活と関連付けるなど、児童生徒が既習表現を駆使し、自分の思いや考えを表現したくなる言語活動を設定しましょう。

## 特別の教科 道徳

ねらいとする道徳的価値に迫れるよう、多様な考えを引き出す中心発問と、本音を引き出す「問い返し」や「ゆさぶり」などの補助発問で、児童生徒の考えを深めたり広げたりしましょう。

## 総合的な学習の時間

児童生徒の課題意識やワクワク感を大切にしながら「思いを形にする」学習過程とすることで、教師も児童生徒と一緒に楽しめる探究的な学習を展開しましょう。◆「総合的な学習の時間で児童生徒も教師も楽しく探究」リーフレット

## 幼児教育

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を踏まえて、遊びや生活の中での幼児の育ちの姿を捉え、一人一人の発達課題に即した指導をしましょう。◆就学前のぐんまの子どもはぐくみプラン

## 社会

諸資料から読み取れる情報を根拠とし、社会的事象の意味や意義、特色や相互の関係を多面的・多角的に考察したことや、社会に見られる課題の解決に向けて考えたことについて他者と語り合う活動を設定しましょう。

## 理科

観察、実験などにおいて、直接体験をする時間を十分に確保するとともに、実証性、再現性、客観性のある科学的な検証結果に基づいた考察を共有し、より妥当な考えを導く場面を設定しましょう。

## 音楽

他者と協働する中で、言葉で表したことと音や音楽との関わりが捉えられるよう、様々な表現で試したり、音楽を聴き返したりする活動を設定しましょう。

## 体育 保健体育

<運動領域・体育分野>  
身体活動量を十分に確保するとともに、各領域特有の特性や魅力に応じて、仲間と積極的に関わりながら自己や仲間の課題を合理的に解決できる活動を設定しましょう。  
<保健領域・保健分野>  
身の回りの生活に基づいた学習活動を進める中で、教材、発問、1人1台端末の活用等を工夫し、児童生徒の気付きや意見を生かした活動を設定しましょう。

## 技術分野

構想した課題の解決策を設計図や育成計画表、回路図、アクティビティ図に表したり、シミュレーションソフトや模型等により試行・試作したりするなど、構想した課題の解決策を具体化する活動を設定しましょう。

## 特別活動 (学級活動)

「よりよい学級や学校を自分たちでつくる」という視点をもって、集団で「合意形成」を図って実践したり、日々の生活の向上や自己実現のために個人で「意思決定」して実践したりできるように、必要感のある議題の選定や題材の設定をしましょう。

### 【深い学び】

○身に付けた知識・技能を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かう「深い学び」が実現できているか。



#### ☆☆ポイント☆☆

- ・「深い学び」とは「浅い学び」と対極にあるもの。「浅い学び」とは、一つ一つの知識が「点」として存在しており、それぞれが結びつかずにバラバラな状態にあること。
- ・大切なのは、教科それぞれの「見方」「考え方」を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解させること。

※「見方」「考え方」に関しては、「各教科における見方・考え方」を参照。

- ・深い学びを達成させるための場面を意図的、計画的に取り入れていきたい。(単元計画時)

#### <深い学びの具体例> 英語

<実態> ①新しいALTのゲールン先生が、「日本の夏休みを満喫したいが、日本のことに詳しくない。」と言っている。  
②温泉に入ってリラックスしたい。  
③おいしい和食が食べたい。(辛いのは苦手)

「夏休みに行ってほしいおすすめスポットをゲールン先生に紹介しよう！」という単元のゴールを設定した。

#### <単元計画>

(つかむ)単元の「目的・場面・状況」をつかむ。教師のプレゼンを見て、単元のゴールを達成するためにはどのような表現が必要なのかを考える。  
(追究する)単元のゴールを達成するために必要な文法や語彙等を学ぶ。それらを既習事項と関連付けて、プレゼン資料を作る。  
(まとめる)発表をする。単元を振り返る。

point1. 目的・場面・状況が明確であり、英語を使う必要感がある。

point2. 既習事項と新出言語材料が相互に関連づいており、学習に系統性がある。

point3. 単元の課題を把握し、身に付けた情報を精査しながら課題解決に向かっている。

<参考資料等> ・学習指導要領 ・はばプラⅡ ・県教委、市教委による口頭指導(R3年度前期・中期訪問、R4年度前期訪問)

・令和4年度学校教育の指針(群馬県)

・深い学びの捉え方 奈須正裕(<https://shop.gyosei.jp/library/archives/cat01/0000000775>)

## 各教科等における見方・考え方

教科等	見方・考え方
国語 「言葉による見方・考え方」	<p>【小・中学校】 言葉による見方・考え方を働かせるとは、児童（生徒）が学習の中で、対象と言葉、言葉と言葉との関係を、言葉の意味、働き、使い方等に着目して捉えたり問い直したりして、言葉への自覚を高めること (根拠：小〔中〕学校学習指導要領解説 国語編)</p>
社会 「社会的な見方・考え方」	<p>【小学校】 ・社会的事象の見方・考え方 社会的事象を、位置や空間的な広がり、時期や時間の経過、事象や人々の相互関係に着目して捉え、比較・分類したり総合したり、地域の人々や国民の生活と関連付けたりすること (根拠：小学校学習指導要領解説 社会編)</p> <p>【中学校】 ・社会的事象の地理的な見方・考え方（地理的分野） 社会的事象を、位置や空間的な広がりに着目して捉え、地域の環境条件や地域間の結び付きなどの地域という枠組みの中で、人間の営みと関連付けること ・社会的事象の歴史的な見方・考え方（歴史的分野） 社会的事象を、時期、推移などに着目して捉え、類似や差違などを明確にし、事象同士を因果関係などで関連付けること ・現代社会の見方・考え方（公民的分野） 社会的事象を、政治、法、経済などに関わる多様な視点（概念や理論など）に着目して捉え、よりよい社会の構築に向けて、課題解決のための選択・判断に資する概念や理論などと関連付けること (根拠：中学校学習指導要領解説 社会編)</p>
算数 数学 「数学的な見方・考え方」	<p>【小学校】 事象を数量や図形及びそれらの関係などに着目して捉え、根拠を基に筋道を立てて考え、統合的・発展的に考えること (根拠：小学校学習指導要領解説 算数編)</p> <p>【中学校】 事象を数量や図形及びそれらの関係などに着目して捉え、論理的、統合的・発展的に考えること (根拠：中学校学習指導要領解説 数学編)</p>
理科 「理科の見方・考え方」	<p>【小・中学校】 〔見方〕 「エネルギー」を柱とする領域 主として量的・関係的な視点で捉えること 「粒子」を柱とする領域 主として質的・実体的な視点で捉えること 「生命」を柱とする領域 主として多様性と共通性の視点で捉えること 「地球」を柱とする領域 主として時間的・空間的な視点で捉えること 〔考え方〕 比較したり、関係付けたりするなどの科学的に探究する方法を用いて考えること (根拠：小〔中〕学校学習指導要領解説 理科編)</p>
生活 「身近な生活に関わる見方・考え方」	<p>身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、よりよい生活に向けて思いや願いを実現しようとする事 (根拠：小学校学習指導要領解説 生活編)</p>
音楽 「音楽的な見方・考え方」	<p>【小学校】 音楽に対する感性を働かせ、音や音楽を、音楽を形づくっている要素とその働きの視点で捉え、自己のイメージや感情、生活や文化などと関連付けること (根拠：小学校学習指導要領解説 音楽編)</p> <p>【中学校】 音楽に対する感性を働かせ、音や音楽を、音楽を形づくっている要素とその働きの視点で捉え、自己のイメージや感情、生活や社会、伝統や文化などと関連付けること (根拠：中学校学習指導要領解説 音楽編)</p>

教科等	見方・考え方
図画工作 美術 「造形的な見方・考え方」	<p>【小学校】 感性や想像力を働かせ、対象や事象を、形や色などの造形的な視点で捉え、自分のイメージをもちながら意味や価値をつくりだすこと (根拠：小学校学習指導要領解説 図画工作編)</p> <p>【中学校】 感性や想像力を働かせ、対象や事象を、造形的な視点で捉え、自分としての意味や価値をつくりだすこと (根拠：中学校学習指導要領解説 美術編)</p>
家庭 技術・家庭 (家庭分野) 「生活の営みに係る見方・考え方」	<p>【小・中学校】 家族や家庭、衣食住、消費や環境などに係る生活事象を、協力・協働、健康・快適・安全、生活文化の継承・創造、持続可能な社会の構築等の視点で捉え、よりよい生活を営むために工夫すること (根拠：小学校学習指導要領解説 家庭編、中学校学習指導要領解説 技術・家庭編)</p>
技術・家庭 (技術分野) 「技術の見方・考え方」	<p>生活や社会における事象を、技術との関わりの視点で捉え、社会からの要求、安全性、環境負荷や経済性等に着目して技術を最適化すること (根拠：中学校学習指導要領解説 技術・家庭編)</p>
体育 保健体育 「体育の見方・考え方」	<p>【小・中学校】 運動やスポーツを、その価値や特性に着目して、楽しさや喜びとともに体力の向上に果たす役割の視点から捉え、自己の適性等に応じた『する・みる・支える・知る』の多様な関わり方と関連付けること (根拠：小学校学習指導要領解説 体育編、中学校学習指導要領解説 保健体育編)</p>
体育 保健体育 「保健の見方・考え方」	<p>【小・中学校】 個人及び社会生活における課題や情報を、健康や安全に関する原則や概念に着目して捉え、疾病等のリスクの軽減や生活の質の向上、健康を支える環境づくりと関連付けること (根拠：小学校学習指導要領解説 体育編、中学校学習指導要領解説 保健体育編)</p>
外国語活動 外国語 「外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方」	<p>【小・中学校】 外国語で表現し伝え合うため、外国語やその背景にある文化を、社会や世界、他者との関わりに着目して捉え、コミュニケーションを行う目的や場面、状況等に応じて、情報を整理しながら考えなどを形成し、再構築すること (根拠：小学校学習指導要領解説 外国語編、外国語活動編、中学校学習指導要領解説 外国語編)</p>
特別の教科 道徳 「道徳科における見方・考え方」	<p>様々な事象を、道徳的諸価値の理解を基に自己との関わりで(広い視野から)多面的・多角的に捉え、自己の(人間としての)生き方について考えること ※( )内は中学校のみ (根拠：幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について〔答申〕小〔中〕学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編)</p>
総合的な学習の時間 「探究的な見方・考え方」	<p>【小・中学校】 各教科等における見方・考え方を総合的に活用して、広範な事象を多様な角度から俯瞰して捉え、実社会・実生活の課題を探究し、自己の生き方を問い続けるという総合的な学習の時間の特徴に応じた見方・考え方のこと (根拠：小〔中〕学校学習指導要領解説 総合的な学習の時間編)</p>
特別活動 「集団や社会の形成者としての見方・考え方」	<p>【小・中学校】 各教科等の見方・考え方を総合的に働かせながら、自己及び集団や社会の問題を捉え、よりよい人間関係の形成、よりよい集団生活の構築や社会への参画及び自己の実現に向けた実践に結びつけること (根拠：小〔中〕学校学習指導要領解説 特別活動編)</p>

## <手立て④>

生徒の学力に応じて家庭学習の提示方法等を工夫することで、個別最適な学びを確立する。

(学力向上COと連携)

## <手立て⑤>

教員をグループ編成し、授業参観等を行うことで、**全教員の授業力向上**を図る。

館林市立第二中学校

『ICTを活用した主体的・対話的で深い学び』を実現させるための

授業づくりの視点 (参観用シート)

(はばプラⅡ、はばプラⅡ ICT活用 ver、二中主体的・対話的で深い  
学びチェックリスト等より)

令和4年\_\_月\_\_日( )第\_\_校時 参観者 \_\_\_\_\_

<場面>	<項目>	<評価>
①単元・題材 づくり	1. 生徒が主体的・対話的で深い学びを実現できる 単元及び題材の課題設定になっているか。	( A B C )
	2. 単元及び題材における課題の解決(目標への 到達)に向け、各単位時間につながりがみられ るか。	( A B C )
②各単位時 間の学習	1. 多様な考え方に触れ、自分の学びを広げたり 深めたりできるような対話的な場面がつくられ ているか。 (直接的な会話以外での対話的活動例) ・「人と話すこと」だけでなく、先人の文献や作品 などに含まれる作者の意図を手掛かりに、自 分なりに考える活動。(心で対話をしている。) ※対話的活動の効果・・・ ・「同じような意見を聞き、自分の考えに自信を 持てる。」「一人では気づけなかったことに着 目することができる」「相手に説明することで、 自分の考えをより明確化できる。」	( A B C )
	2. 主体的に学び、学んだことを次の学習に活用 できるように、各単位時間での「めあて」の設定 と「振り返り」の場面がつくられているか。 ※めあてを考える手順・・・ ⇒ねらい(教師目線)を明確にする。 ⇒ねらいを達成した生徒の振り返りを具現化す	( A B C )

	る。 ⇒めあて(生徒目線)を設定する。	
③ICTの効果 的な活用	・単元や題材、本時のゴールを達成するための手段として、効果的に使われているか。	( A B C )

※詳細については、はばプラⅡを参照してください。

<感想>

--



ドライブで検索



新規

候補

マイドライブ

共有ドライブ

共有アイテム

最近使用したアイテム

スター付き

ゴミ箱

保存容量

415 KB 使用中

管理コンソール

校内研修 授業参観 28人

メンバーを管理

候補リスト

ICT活用風景

さんが編集 (過去1週...)

参観者

さんが編集 (昨日)

参観者

さんが編集 (過去1か...)

ICT活用風景

さんが編集 (今日)

フォルダ

名前 ↑

英語班

音楽・技家班

国語班

数学・理科班

保体・社会班



ドライブで検索



- 新規
- 候補
- マイドライブ
- 共有ドライブ
- 共有アイテム
- 最近使用したアイテム
- スター付き
- ゴミ箱

校内研修 授業参観 > 英語班

フォルダ 名前 ↑

- 授業者
- 授業者 先生
- 授業者 先生

保存容量  
415 KB 使用中

館林市立第二中学校

【ICTを活用した主体的・対話的で深い学び】を実現させるための  
授業づくりの視点 (参観用シート)

(はばプラⅡ、はばプラⅡ ICT活用ver、二中主体的・対話的で深い  
学びチェックリスト等より)

令和4年 月 日(水)第 校時 参観者

<場面>	<項目>	<評価>
①単元・題材 づくり	1. 生徒が主体的・対話的で深い学びを実現できる 単元及び題材の課題設定になっているか。	( A B C )
	2. 単元及び題材における課題の解決(目標への 到達)に向け、各単位時間につながりがみられ るか。	( A B C )
②各単位時 間の学習	1. 多様な考え方に触れ、自分の学びを広げたり 深めたりできるような対話的な場面がつくられ ているか。 (直接的な会話以外での対話的活動例) ・「人と話すこと」だけでなく、先人の文献や作品 などに含まれる作者の意図を平指かりに、自 分なりに考える活動。(心で対話をしている。) ※対話的活動の効果… ・「同じような意見を聞き、自分の考えに自信を 持てる。」「一人では気づけなかったことに着 目することができる」「相手に説明することで、 自分の考えをより明確化できる。」	( A ( B ) C )
	2. 主体的に学び、学んだことを次の学習に活用 できるように、各単位時間での「めあて」の設定 と「振り返り」の場面がつくられているか。 ※めあてを考える手順… ⇒わらい(教師目標を明確にする。 ⇒わらいを達成した生徒の振り返りを具現化す る。 ⇒めあて(生徒目標を設定する。	( ( A ) B C )
③ICTの効果 的な活用	・単元や題材、本時のゴールを達成するための手 段として、効果的に使われているか。	( ( A ) B C )

※詳細については、はばプラⅡを参照してください。

<感想>

- ALTへ日本の有名人を紹介することがゴールなので、英語を使う必要感があつた。
- 生徒の学習への意欲を高め、主体的・対話的で深い学びを実現できる単元及び題材の課題設定になっていた。
- 授業のゴールを達成させるためのひとつのツールとしてICTを使っていたので、よかった。

▲導入の場面で、ALTからの動画を用意することで、真に迫る授業になっていたのではないと思う。

※本時は単元の第1時だったため、今後の各単位時間での授業のつながりがどのようなものになるかが気になる。



### 【ICTを活用し、単元の目標を確認する場面】



「ALTに有名な日本人を紹介しよう！」という単元の目標に対して、理想となるゴールを示すために、ICTを使い、教師が模範例を示している。

クリックするとスピーカーノートを追加できます

館林市立第二中学校

【ICTを活用した主体的・対話的で深い学び】を実現させるための  
授業づくりの視点 (参観用シート)

(はばプラⅡ、はばプラⅡ ICT活用ver、二中主体的・対話的で深い  
学びチェックリスト等より)

令和4年 月 日(水)第 校時 参観者

<場面>	<項目>	<評価>
①単元・題材 づくり	1. 生徒が主体的・対話的で深い学びを実現できる 単元及び題材の課題設定になっているか。	( A B C )
	2. 単元及び題材における課題の解決(目標への 到達)に向け、各単位時間につながりがみられ るか。	( A B C )
②各単位時 間の学習	1. 多様な考え方に触れ、自分の学びを広げたり 深めたりできるような対話的な場面がつくられ ているか。 (直接的な会話以外での対話的活動例) ・「人と話すこと」だけでなく、先人の文献や作品 などに含まれる作者の意図を平指かりに、自 分なりに考える活動。(心で対話をしている。) ※対話的活動の効果… ・「同じような意見を聞き、自分の考えに自信を 持てる。」「一人では気づけなかったことに着 目することができる」「相手に説明することで、 自分の考えをより明確化できる。」	( A ( B ) C )
	2. 主体的に学び、学んだことを次の学習に活用 できるように、各単位時間での「めあて」の設定 と「振り返り」の場面がつくられているか。 ※めあてを考える手順… ⇒ねらい(教師目標)を明確にする。 ⇒ねらいを達成した生徒の振り返りを具現化す る。 ⇒めあて(生徒目標)を設定する。	( ( A ) B C )
③ICTの効果 的な活用	・単元や題材、本時のゴールを達成するための手 段として、効果的に使われているか。	( ( A ) B C )

※詳細については、はばプラⅡを参照してください。

## <感想>

画像の見せ方の工夫がよかった。  
多彩な資料提示で生徒を飽きさせない工夫があった。  
今までの学習内容のつながりがあり、既習事項を生かしていた。  
シンキングツールの活用が有効であった。

画面共有の場面では、比較機能の活用が有効であったが、今後は比較対象をどこまで広げ、全体でどのように共有していくかが課題。(低位の子をどう導くか)  
振り返りの時間をもう少し長く取れると、生徒同士の意見交流ができ、理解が深まったと思います。

お疲れさまでした。

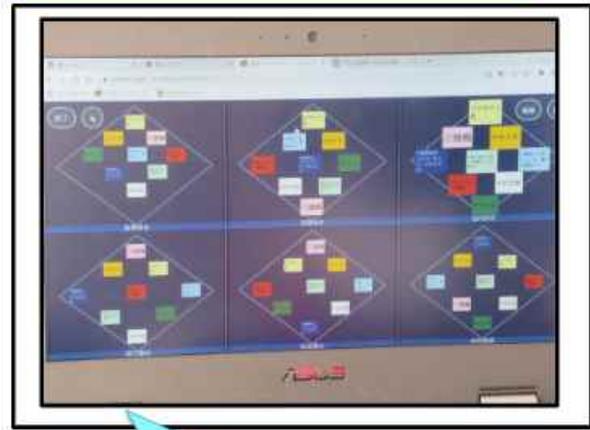


【事例におけるICT活用の場面①】  
シンキングツールの活用



ダイヤモンドチャートの活用により、思考の整理がしやすくなった。

【事例におけるICT活用の場面②】  
学習支援ソフトの比較機能の活用



他の生徒との比較検討を学習支援ソフトを使い可視化して行うことで、多様な考えを引き出し、自分の見方や考え方を深めることにつながった。

【事例におけるICT活用の場面③】



デジタル資料の強みを生かし、提示の仕方を工夫できた。

教材の提示の仕方の工夫

クリックするとスピーカーノートを追加できます

【事例におけるICT活用の場面①】

デジタル資料配布



デジタルワークシートの活用による時間短縮で、作業時間を十分に確保。

【事例におけるICT活用の場面②】  
作業を効率的に行うための端末活用



動画資料の配布共有により、本時の学習内容と作業が明確に。

グループでの共同学習。必要な情報を手元で確認しながら制作作業ができる。

クリックするとスピーカーノートを追加できます

○自分の考えを高めたり、深めたりする「深い学び」を達成させるためのICTの効果的な活用  
(ICTを活用するメリット)

# ①シンキングツールを使った思考 の整理

# 三都の繁栄

江戸屋敷に武士が数多く  
住み、人口が18c初めで世  
界最大級になった大都市

旗本・御家人のほ  
か、大名の江戸屋敷  
に諸藩の武士が数多  
く住んでいた

商人や職人  
が増加

18c初め約100  
万人で、世界  
最大級の大都  
市

江戸時代最  
大の手工業  
都市

江戸のことを将軍  
の、おひざもと  
と  
言っていた

「天下の台所」  
としての役割を  
果たした

諸国の産物  
が集まった  
こと

江戸

学問や文化が中心で  
江戸時代最大の手工  
業都市

手工業も盛  
んだった

全国の商業  
の中心地

大阪

京都

全国の商業の中心地として  
「天下の台所」を果たし、  
諸藩が蔵屋敷を置いた都市

諸藩が蔵屋敷  
を置いた

年貢米や特産物を  
売りさばいた

学問や文化の  
中心だった。

京都の他の県に行  
くための道は五街  
道や主要陸路が主  
な道だった。

西陣織や京焼  
などの優れた  
工芸品を生産  
した。

朝廷、寺社  
ある

防災・減災

・ 建物、橋、学校などの耐震補強。

・ 地震速報や、ニュースなどの情報を見る

・ 堤防、津波避難タワーなどの設置。  
・ 段階に分けて避難の呼びかけを行う。

・ 日頃からの防災教育。

・ ハザードマップ

・ 家具の固定  
・ 物の配置の工夫。

・ 逃げ道の確認、避難訓練

・ 防災グッズ

・ 防災訓練

高い所に割れものを置かない。

日本、群馬県、館林市がやること

各家庭、個人がやること

・ 地震速報  
・ 消防隊、警察、自衛隊

・ 地震後の情報提供

・ 救助活動

・ ドアを開ける

・ 助け合い

・ 走る、逃げる、高いところに行く

・ 救助

・ 被災者の救助  
・ 避難所  
・ 仮設住宅の設置  
・ 食料品、飲料、生活必需品の支給  
・ 医療活動

・ 支援

・ 呼びかけ

・ 外に出る

・ ボランティア

災害発生

## ②学習ログの蓄積

## 第1節「九州地方」 振り返りシート

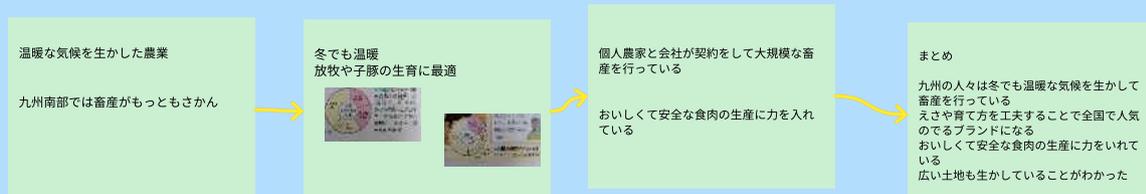
館林市立第二中学校	名前【 <span style="background-color: #ADD8E6; display: inline-block; width: 100px; height: 20px;"></span> 】
-----------	---

単元の学習課題

九州地方の人は自然環境とどのように付き合っているのか。

時	学習課題	キーワード	まとめ・振り返り	
1	九州地方の自然環境	カルデラ 平野 山地 暖流	何を学んだか 九州地方の地形 気候 が温かい理由	どのように学んだか 教科書 先生の説明 気になること 他にどんな山がカルデラになっているか
2	自然とともにある九州の人々の生活	火山 温泉 観光	何を学んだか 九州地方の観光 九州の発電方法	どのように学んだか 教科書 先生の説明 気になること 温泉何個あるか 九州にしかない植物や動物がいそう（教科書173p 写真⑤観光客でにぎわう縄文すぎの観察デッキ）
3	温暖な気候を生かした農業		何を学んだか 地域の特色を生かした農業 温暖な気候をいかした農業	どのように学んだか 教科書 ビジュアル 班 先生の説明 ペン図 気になること シラス台地は他にもあるのか
4	都市や工業の発展と自然環境	八幡製鉄所	何を学んだか 地域の特色を生かした工業 福岡の発展	どのように学んだか 教科書 地図帳 班 先生の説明 気になること ない
5	南西諸島の自然環境と生活や産業	サンゴ礁 伝統工芸品 台風	何を学んだか 自然を生かした産業 アジアとの交流の歴史	どのように学んだか 教科書 ペン図 先生の説明 班の意見 気になること ない
6	九州地方を振り返ろう	畜産 温暖な気候		どのように学んだか スライド 説明 気になること ない

単元の学習課題の答え



# Unit1 A Trip to Singapore ~evaluation sheet~

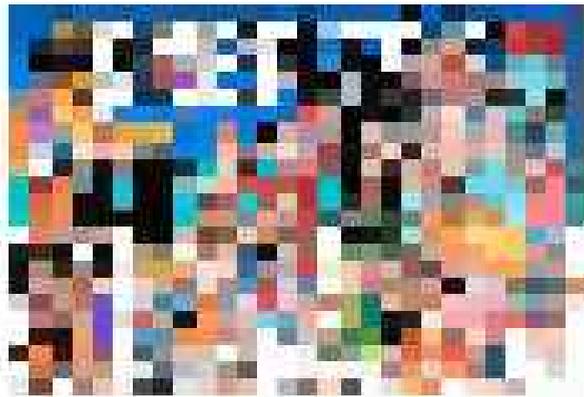
class no name \_\_\_\_\_

< the goal of Unit1 >

G・W のおすすめスポットを Jessica に紹介しよう！！

	<めあて>	<感想(言語面)>	<感想(内容面)>	評価
(例)		どんな文法を使って、どんなことができるようになったか、次はどんなことがしたいか	授業を終えての感想、次はどんなことをしたいか	ABC
1	○「be going to+動詞の原形」の意味と使い方を理解しよう！ ( 4月18日 )	be going toを使って未来を表す表現を知ることが出来た。一人の時は「am」I, you以外の単数は「is」複数の時は「are」を使うことを学んだ。	父やジェシカ先生との会話や海外の知り合いと話すときに使えるようにしたい！次の授業にbe going toの使い方を大まかには把握しておきたい！	B
2	○朝美のG・Wの予定を読解しよう！ 4月19日	be going toの疑問文の作り方はbe going toの前にAre youをいれて後ろにbe going toを入れれば否定文が作れる事がわかった！	皆でI Really Like youを歌ったのが楽しかった！カーリー・レイ・ジェプセンの曲は中毒性があって一回聞くと何回も聞きたくくなりますよね(●'ω`●)！	A
3	○willの意味と使い方を理解しよう！ 4月20日	be going toは予定を表すことで今回習ったwillはその瞬間に決めたことということが分かった！！willを使った否定文はIやshe、heを頭につけたあとwillのうしろにnotをつけることを学んだ。	willを使った疑問文や否定文を作るのが苦手なので、覚えられるようにたくさん練習してテストで点数をとれるように頑張りたいです☺	B
4	○朝美の1日の予定を読解しよう！ 4月21日	朝美はマーライオン公園に行きマーライオンを見たことが分かった。この文章のwillが使われていた！seafood or chicken riceという文のorを中1のときに習ったのを思い出しました☺	be going toとwillを使い分けられるようにたくさん練習したい！！be going toはしっかりとした予定でwillは瞬時に決めたことということが分かった！！	A
5	○「show(give,buy,teach)」+「人」+「もの」の語順を理解しよう！！			
6	○マーライオンパークとはどんな場所なのかを読解しよう！！			

7	○朝英がメグに送ったメールの内容を 読解しよう！！			
8	○発表の準備をしよう！	未来の文を入れられなかったし、 英単語のスペルもあってるが間違っている かわからない	長文を書いたり読んだりすることが 苦手ということを改めて思った😓	B
9	○発表の準備をしよう！	説明資料を作り終わった！！	食べ物調べてるとお腹減りま す。。。蕎麦美味しそう、	A
10	○発表の準備をしよう！	説明資料でグループの人たちと一緒に久保田 先生に質問したら色々アイデアを買った。 少し、発表に使えるといいな～	説明しているときに画像を大きくしたり 線を引いたりできるように練習したい。	B
11	○G・W のおすすめスポットを Jessica に発表しよう！			



☆☆Let's enjoy English☆☆

☆☆Speak your plan for G・W☆☆



③全体の考えを共有、可視化

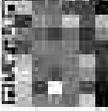
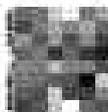
疑問	調べたいこと
水レンズでものを見ると反転したように見えるのか？	
水レンズが空だと逆さには見えないが、水を入れると逆さに見える。	
水レンズで見るとなぜ反転して見えるのか？	
なぜ水レンズと虫眼鏡を使うと後ろにあるものが水レンズの中にあるようにみえるのか。	
無限鏡は何故起こる？	鏡
水レンズは見る方向によって上下左右反転や大きく見えたりすること	
鏡にルーペを当ててみると上下反転すること	
鏡に地面と平行に下敷きを移すと持っている自分の手が重なって見える・水レンズの丸い部分と管の部分で自分が2人うつって	
水レンズを顔に近づけてみると反対側が大きく見えるが、顔から離して水レンズを見てみると、なぜ反転して見えるのか。	
水レンズを反対にするとなぜふしぎな見え方がするのか	
なぜ反転したりするのか	なぜ水レンズを見ると反転するのか（虫眼鏡も）虫眼鏡はなぜ遠ざけな
何故水レンズで見るとそのものが二重に見えるのか	ルーペや虫眼鏡はガラスなのになぜ観察物が大きく見えるのか
1. 近くで見たら何も見えないで少し離れた状態で見ると反転して見える。 2. 机において上から見たら色が変わっていて近くで見たら色が無い	
顔👤が逆なる 中で何かが動いてる	
水レンズで見ると、見るものがでかくなったり、逆になったりする	
なぜ水レンズを通して向こう側を見ると、逆さまになって見えるのだろうか？	
下敷きを曲げると自分の顔が伸びたり縮んだりすること	
フラスコみたいなやつから光が出てた中で何かが動いている スライムみたいなのがぶよぶよしてる 水の量を減らすとそれが大きく	
水レンズを通して見るとなぜ上下で反転して見えるのか	
鏡合わせをするとなぜ無限に鏡が映るのか	
水レンズ越しの文字の見え方と距離の関係	水レンズ越しに文字を見たとき、水レンズと文字の距離が遠いとなぜ文
水レンズの反転とレンズの反転を合わせたら反転のままなのはなぜか？	
何故鏡に鏡を映すと同じ光景が繰り返して見えるのか？	鏡に鏡を映したときの光景と間に物を置いたときの変化
小さいルーペは離していくとだんだん曇って見えるのか？	鏡と鏡を合わせると無限鏡になるのか？

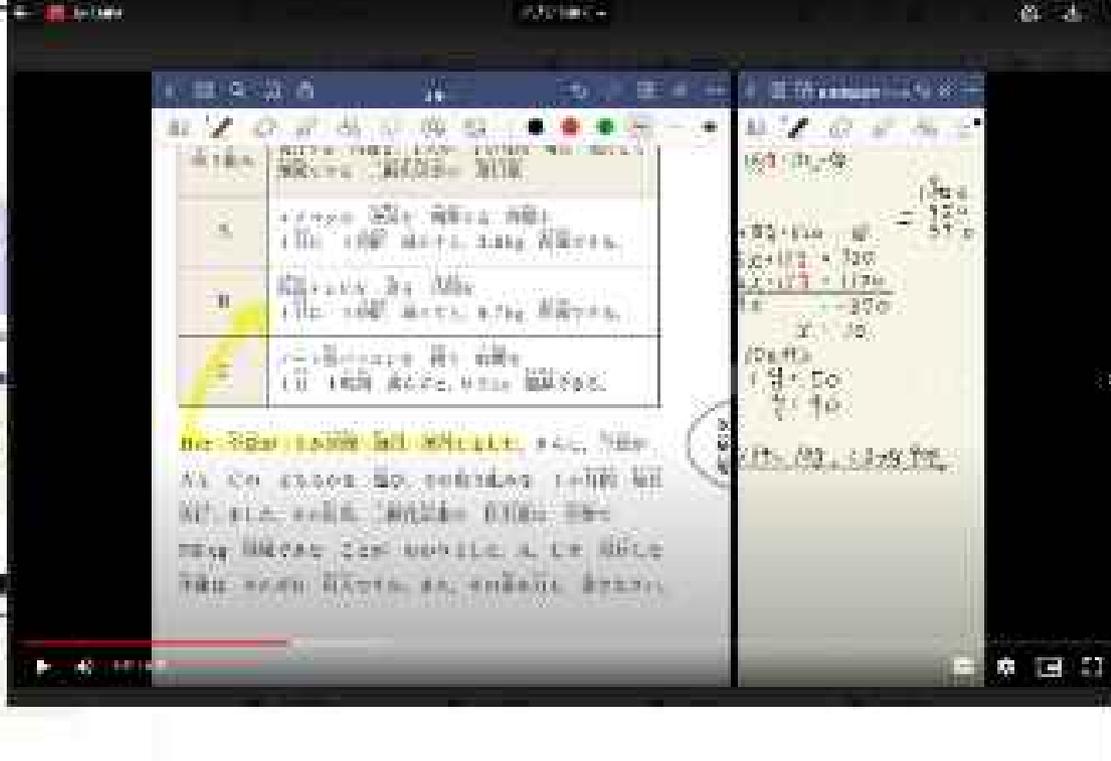
近く  
見る 無限 映る 動く  
小さい 向こう 減らす 大きい  
部分 二重  
越し 移す 光景 管 下敷き 逆さま うつる  
変わる ふしぎ 丸い レンズ 逆さ みえる  
映す 上下 フラスコ 見える 合わせる  
そのもの 地面 側  
縮む フラスコ 見える ルーペ 合わせ 伸びる  
起こる 重なる 曇る 離す 逆 近づける 見え 距離  
鏡 虫眼鏡 曲げる 左右  
当てる 繰り返す 平行 反対 顔  
方向 色 スライム 平行 反対 顔  
でかい

## ④個別最適な学習の実現

# 館林二中 第2学年 2学期中間テスト範囲表

令和4年10月7日(金)実施

時	教科	範囲	提出物・アドバイス
1	数学	<p>【2章1節 3い5い5な並立方程式】～【3章 1次関数】～</p> <p>○教科書 p.46～74</p> <p>○ワーク p.38～79</p> <p>教科書「単の問題AB」もよく対策しておいてください。</p>	<p>【提出物】ワーク</p>   <p>提出物のワークは、授業中に解いてもらいます。ワークの提出は、授業中に提出してください。</p> <p>提出物のワークは、授業中に解いてもらいます。ワークの提出は、授業中に提出してください。</p>



☆自己表現による自己有用感、自己肯定感の高まり

(本校の課題を克服するための授業)

魔女

ゲラゲラ ゲラゲラ

溢れる笑顔

腹を抱えて 見つめ合うー

私の大好きな瞬間

その瞬間を友といる

笑うことが生きがいなのだ

笑うとみんなも笑う

木も 風も 花も

だから私は笑うのだ

笑顔は最高の魔法ー

今日も私は魔法をかける

いろいろな表現技法が  
つかわれていたけど  
その中でも、

友達と笑うのがすきなんだなあ  
ってすごく伝わった！

それに始めがオノマトペから始めていたから面白かった！

生徒A

友達

いつもと同じ

朝

教室に入り

仲のいい

友達と話して

笑う

そして時間がす

ぎる

こんな時間が

いつまでも

続けばな



最後のダッシュが良かったのと背景の写真とぶんがよくあっていてよかった。

生徒C

学習外でのICT活用について



力強く  
真顔 笑顔

00:00

演習

点検日（6月30日）

点検場所（駐輪所）

）



修繕  
結果

赤い矢印の方向から来た歩行者が見えないので危ない



改善されて、止まれの白線が引かれました。  
自転車に乗っている人は白線できちんと止まり、歩行者に気をつけてください。

点検日 (6/30)

点検場所 (

テニスコート

)



木が腐っていたベンチは**一度撤去**され、テニスコートがより安全に使用できるようになりました。  
現在は、用務員さんに新しいベンチを作成して頂いています。

テニスコートのベンチ

木が腐ってもろくなっていたり、ささくれになっていたりして危ない

令和4年度 前期 学級代表委員会



**街灯が無い。  
土手沿いで人通りも少ないので、不審な人物に気をつける。**



R4年度 全国学力・学習状況調査(中3)から見る「二中」の「よさ：強み」「課題：弱み」

項目		二中 評価A+B (%)	全国 評価A+B (%)
ゲーム スマホ	スマホPC約束	75.8	69.5
	PCやスマホ、ゲーム機でのゲーム時間	【4h以上】 25.8	【4h以上】 16.3
		【2h~3h】 24.2	【2h~3h】 20.5
		【1h~2h】 21.2	【1h~2h】 21.0
	計 71.4	計 57.8	
スマホでの動画視聴 SNS使用時間	【4h以上】 21.2	【4h以上】 15.6	
	【2h~3h】 21.2	【2h~3h】 22.5	
	【1h~2h】 22.7	【1h~2h】 23.8	
	計 65.1	計 61.9	
自己肯定感・人間関係	よいところの自覚	80.3	78.5
	よいところの承認	87.9	86.6
	将来の夢・目標	87.9	67.3
	自己決定・遂行	87.9	86.6
	難しいことへの挑戦	74.2	67.1
	困っている人の手助け	97.0	88.4
	いじめはいけない	95.4	96.4
	先生や大人に相談	66.6	66.6
	役立つ人になる	93.9	95.0
	学校が楽しい	89.4	82.9
家庭の学習の習慣や生活	課題が分からないとき	【自分で調べる】 81.8	【自分で調べる】 74.4
		【友達に聞く】 56.1	【友達に聞く】 66.8
		【家族に聞く】 40.9	【家族に聞く】 46.2
	(月~金) 授業以外の学習時間	【30m~2h】 56.0	【30m~2h】 51.3
	【2h~3h以上】 31.8	【2h~3h以上】 35.2	
	読書は好き	65.1	68.2
	新聞を読んでいる	【全く読まない】 72.7	【全く読まない】 79.0
地域との かかわり	自然の中での遊び観察	46.9	55.0
	地域の大人との関わり	24.2	21.1
	地域行事への参加	48.5	40.2
	地域貢献について考える	35.4	40.7
	放課後、週末の過ごし方	【TVゲームSNS等】 95.5	【TVゲームSNS等】 88.0
		【部活動】 81.8	【部活動】 73.9
		【家族と過ごす】 56.1	【家族と過ごす】 63.4
		【家で勉強読書】 53.0	【家で勉強読書】 47.9
	【友達と遊ぶ】 40.9	【友達と遊ぶ】 54.6	
	【地域活動】 1.5	【地域活動】 1.8	
ICT機器の活用	活用【ほぼ毎日+週3回以上】	98.5	50.4
	調べ学習【ほぼ毎日+週3回以上】	86.9	36.2
	意見交換【ほぼ毎日+週3回以上】	81.8	17.8
	まとめ発表【ほぼ毎日+週3回以上】	70.2	15.0
	ICT機器は勉強に役立つ	92.4	92.6
	(月~金) 勉強のためにスマホやPCを使う時間	【3h以上】 4.5	【3h以上】 2.5
		【1h~3h】 21.3	【1h~3h】 15.2
【1h未満】 62.1		【1h未満】 60.6	
計 87.9		計 78.3	
	【全く使わない】 10.6	【全く使わない】 18.6	
	【持っていない】 1.5	【持っていない】 3.0	

ゲームで遊ぶ時間、スマホ等で動画を見たり、SNSを使用したりする時間が長い生徒が多い。

今回の調査では自己肯定感を感じている生徒が多い。

学校生活が楽しく、友達とのかかわりに喜びを感じている生徒が多い。

学習時間は、県、全国と比較するとやや少ない傾向も見られるが、学習習慣が身に付き、概ね取り組んでいる生徒が多い。

中学生が「活字」を読む機会が少なくなっている。

地域行事への参加は、県、全国を上回っているが、一般的に数値が低く、関わりが少ない。

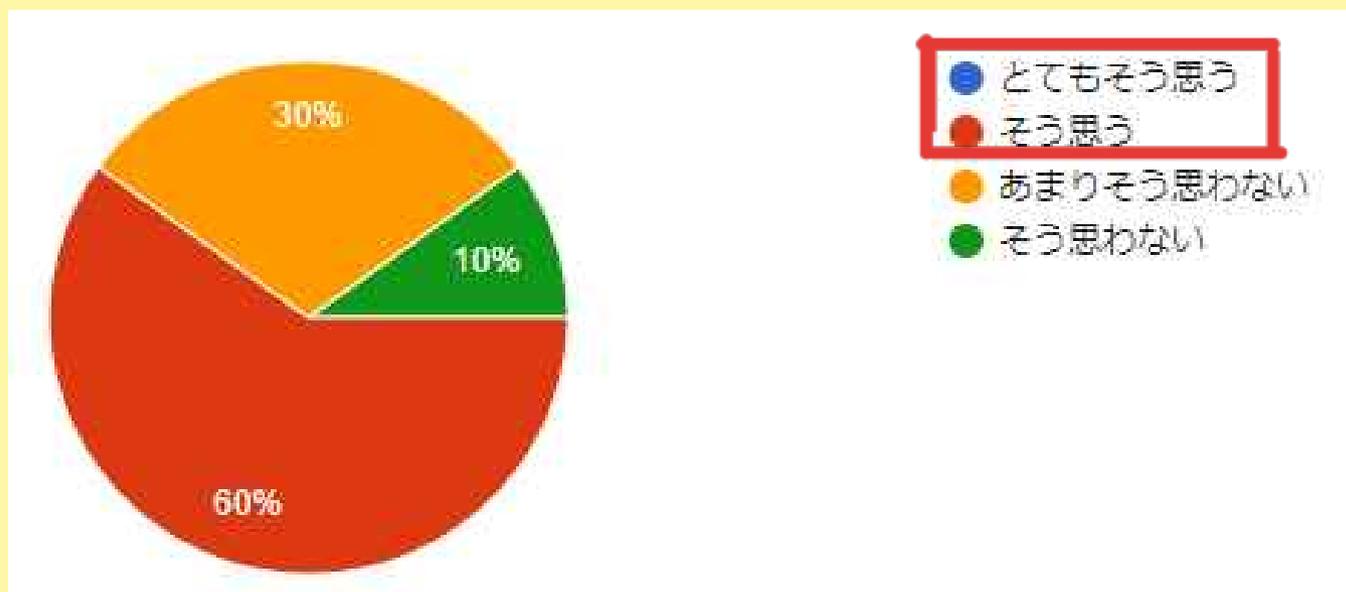
ICT活用の指定を受けていることもあり、教師の指導面での活用や生徒の学習面での活用は時間は、県、全国を大きく上回っており、効果的な取組や学習活動ができています。

○ よさとなる項目  
△ 課題となる項目

# H & Sの活用について



「H & Sの欠席連絡の活用は、朝の時間にゆとりが生まれ、業務改善につながったと思うか」の問



教職員の意見より

- 思ったより混乱がなかった。コロナが収まれば有益感を感じられると思う。

しかし、こんな意見も・・・

- 自分の携帯電話で確認することに抵抗感があります。  
(休日でも連絡がきたりする)
- 未登録、未読の保護者に対する対応。

# <Gライフログの活用について>

[Gライフログ](#)
[群馬](#)
[館林市立第二中学校](#)
[クラス](#)
2022/10/11 - 2022/10/11

## 今日のクラスデータ

### クラス全体

今日の体調は?

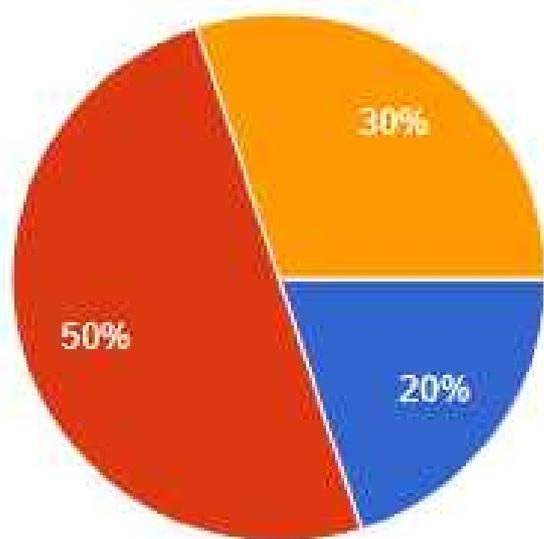
今日の気分は?

身長の変化

### 生徒一覧

学年と名前	性別	コメント	身長	測定時間	測定場所	検出	検出	検出
1年1組1号	男		162	12:00	保健室前	○	▲	●
1年1組2号	男	片側目眩の改善が少しすすんでいる感じがしていいです	159	14:00	1階廊下	○	▲	●
1年1組3号	男	痛みが軽減しました。	163	14:00	保健室前	○	▲	●
1年1組4号	男	中絶手術の準備が整ったので、 <b>人工妊娠中絶</b> を行いました。	170	17:00	なし	○	▲	●
1年1組5号	男		169	12:00	保健室前	○	▲	●
1年1組6号	男	足音が響きかかってくる、悪化です。	167	14:00	1階廊下	○	▲	●
1年1組7号	男	痛みがひどいです。	166	12:00	なし	○	▲	●
1年1組8号	男	今日はおんなじですごく嬉しいです。	169	12:00	保健室前	○	▲	●
1年1組9号	男	最近の体調が安定したため、1ヶ月以上人工妊娠中絶を行いました。	167	12:00	なし	○	▲	●
1年1組10号	男		159	12:00	保健室前	○	▲	●
1年1組11号	男		169	12:00	保健室前	○	▲	●
1年1組12号	男	体調が安定	169	12:00	1階廊下	○	▲	●
1年1組13号	男	腕がふる、こめ、肩こり	169	12:00	1階廊下	○	▲	●
1年1組14号	男		169	14:00	保健室前	○	▲	●

「G ライフログの活用は、1人1人の生徒理解につながり、導入前に比べて生徒のために使える時間が増えたと思うか」の問

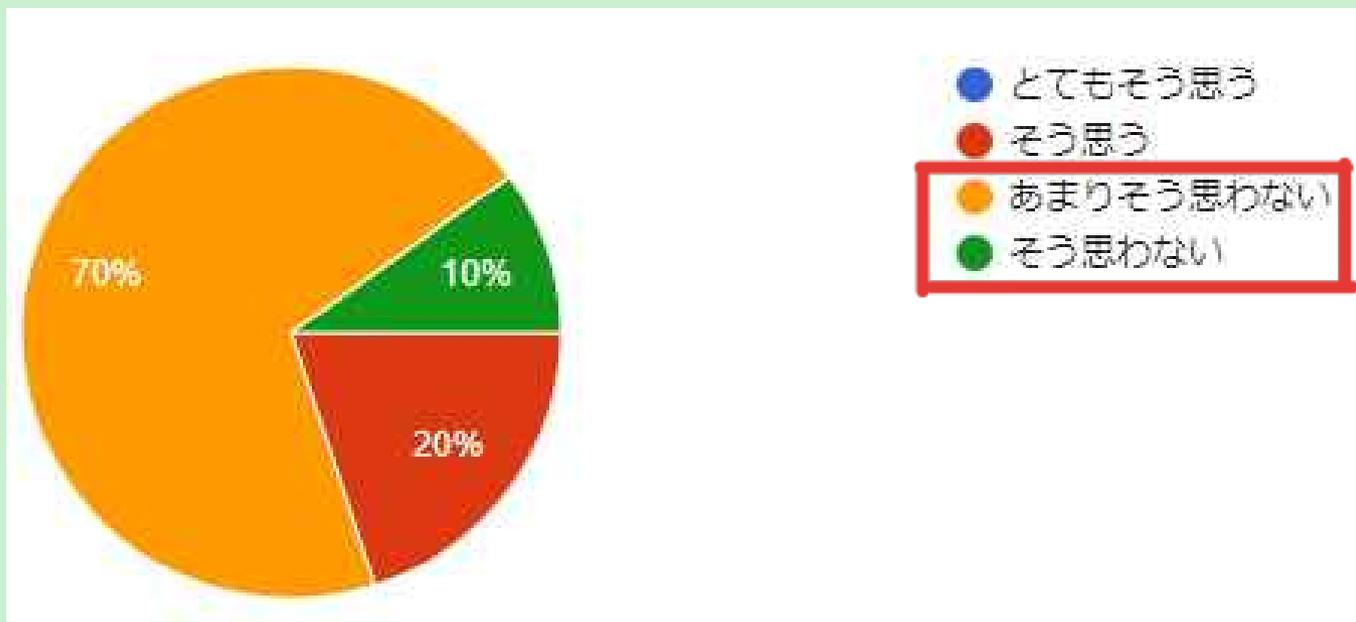


- とてもそう思う
- そう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない

「Gライフログにこんな機能がついたらいいなというものを自由に書いてください」の問

- クラスごとのスケジュール管理。
- 教員からコメントが送れる機能が必要であると思いました。（特に夏休み中など）
- コメント欄に生徒から質問が来ることもあるので、それに対して教員が個別に返信できる機能があると良い。

「Gライフログの活用は、ゆとりの時間を生み出し、業務の改善につながったと思うか」の問



「自分の分掌の仕事でICTを使うことによって、業務の改善（多忙化の解消）につながった実践を書いてください」の問

- アンケートなどの集計が必要なものに関してはGoogle formsで行うと、集計がスムーズになる。
- 欠席した生徒等への緊急連絡をする場合、ロイロノートやクラスルームで日常的にやりとりしていると、いちいち電話しなくて済む。
- 資料共有やアンケート機能などがあるため、印刷物作成の手間は省ける。

< 2年間の成果と課題 >

## <成果>

- 教育のユニバーサルデザイン化
- 学習課題に対するアプローチの  
多様化

## <課題>

### ●学習アプリの汎用性

**ご清聴ありがとうございました。  
ございました。**